



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 コーア商事ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9273 URL <https://www.koashoji-hd.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 首藤 利幸  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小松 美代子 TEL 045 (560) 6607  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	16,772	3.8	3,568	8.9	3,572	11.1	2,262	8.8
2023年6月期第3四半期	16,159	7.5	3,276	7.4	3,213	4.7	2,079	4.8

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 2,274百万円 (10.3%) 2023年6月期第3四半期 2,062百万円 (3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	57.10	-
2023年6月期第3四半期	52.48	-

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	30,002	22,722	75.7
2023年6月期	28,464	20,923	73.5

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 22,722百万円 2023年6月期 20,923百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	12.00	12.00
2024年6月期	-	0.00	-	-	-
2024年6月期（予想）	-	-	-	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,980	4.2	4,380	3.1	4,380	7.0	2,770	3.1	69.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	39,619,980株	2023年6月期	39,619,980株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	1,356株	2023年6月期	1,356株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	39,618,624株	2023年6月期3Q	39,618,624株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動の正常化が進み景気は持ち直しの動きがみられました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、燃料・資源価格の高騰、欧米諸国の金融引き締め政策による円安の進行等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、円安の影響は原料等の仕入価格が変動するリスクがありますが、原薬販売事業では、必要に応じ為替予約を行うことや、海外サプライヤーへの価格交渉、得意先への為替連動型の価格設定への切替等を進めており、医薬品製造販売事業では、コスト削減や販売価格の見直しに加えて、量産体制を推進し生産量を増大させること等による生産効率の向上を図っております。

医薬品業界におきましては、今年度も薬価改定が行われ2024年3月5日に厚生労働省より公表された「令和6年度薬価基準改定の概要について」の中で薬価と市場実勢価格との平均乖離率は約6.0%、乖離率を投与形態別にみると、内用薬7.0%、注射薬4.4%、外用薬7.2%、歯科用薬剤△5.6%と報告がなされました。今年度の薬価制度の中では、急激な原材料費の高騰、安定供給問題に対応するため、公定価格である薬価と実際に市場で取引された市場実勢価格との乖離率7.0%超を除く品目を対象に、特例的に不採算品目再算定が適用となり、699成分、1,911品目が対象となりました。当社グループでは薬価引き下げとなった製品がある中、一部製品でその医療ニーズが認められ安定供給のために不採算が緩和されたものもあり、グループ全体への影響は比較的抑えられたことから、今後も当社グループの医薬品製造販売事業の特徴である注射剤において、ジェネリック医薬品への置換えが比較的進んでいない高薬理活性注射剤製造に注力するとともに、一層の生産性向上と医療関係者に必要とされる医薬品の品質確保と安定供給に努めてまいります。

また、医療費の適正化に向けて、ジェネリック医薬品の使用促進を進めるため、2024年3月14日に開催された社会保障審議会・医療保険部会において、主目標である「数量シェアを2029年度末までに全ての都道府県で80%以上とする（継続）」に加えて、副次目標として「2029年度末までに、「バイオシミラーが80%以上を占める成分数」が全体の成分数の60%以上とする」と「後発医薬品の金額シェアを2023年度56.7%から2029年度末までに65%以上とする」を新しい目標として設定されました。この新たなジェネリック医薬品促進目標により、さらなる市場の拡大が見込まれるものの、「ジェネリック医薬品の使用促進のためには、安定供給が大前提となる」とされております。

当社グループでは、原薬販売事業において今後さらなる取引拡大に対応するために大阪医薬分析センターの改修工事を行いました。医薬品製造販売事業では、中長期成長戦略として特長のある注射剤トップメーカーを目指す中で、蔵王工場での建設を進めていた医薬品倉庫が2024年3月より稼働を開始いたしました。また、今後さらなる需要拡大に対応し、安定供給責任を果たすために蔵王工場の敷地内に第二工場を新設することを決定しております。第二工場は、1~2 mlプレフィルドシリンジ1,200万本/年の量産（大量生産）型高薬理無菌製剤工場となります。本建設により、上記の増産対応と合わせて、検討を進めている新規受託案件を獲得することで、医薬品製造販売事業のさらなる事業拡大を目指してまいります。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高16,772百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益3,568百万円（前年同期比8.9%増）、経常利益3,572百万円（前年同期比11.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,262百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### 原薬販売事業

原薬販売事業におきましては、その他の代謝性医薬品用原薬や中枢神経系用原薬の販売が新規採用品目の伸長等により増加した一方で、循環器官用原薬や腫瘍用薬原薬が得意先での在庫調整等により減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,528百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益は2,093百万円（前年同期比3.3%増）となりました。なお、売上高には、セグメント間の内部売上高1,255百万円（前年同期比8.4%減）を含んでおります。

#### 医薬品製造販売事業

医薬品製造販売事業におきましては、受託製造の主力製品のうち増産体制の構築を進めていた注射剤において、本年1月から更に増産し販売数量が増加したこと等により堅調に推移したことや、同業他社からの代替需要等により既存製品が好調に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,499百万円（前年同期比8.6%増）となりました。セグメント利益は円安や燃料価格高騰による原材料等のコスト増加があったものの、売上高の増加に伴う利益の増加や、増産や収率向上による生産性の改善等で利益確保に努めたことにより、1,485百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

総資産は30,002百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,537百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債権の増加803百万円、建物及び構築物の増加598百万円、建設仮勘定の増加312百万円、受取手形及び売掛金の増加152百万円があった一方で、その他流動資産の減少185百万円、現金及び預金の減少79百万円、仕掛品の減少61百万円等があったことによるものであります。

負債は7,280百万円となり、前連結会計年度末に比べ260百万円減少いたしました。これは主に、その他流動負債の増加95百万円、支払手形及び買掛金の増加38百万円、賞与引当金の増加36百万円があった一方で、未払法人税等の減少242百万円、長期借入金の減少236百万円等があったことによるものであります。

純資産は22,722百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,798百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益2,262百万円の計上による増加があった一方、配当金支払による減少475百万円等によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末より2.2ポイント増加し、75.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想につきましては、2023年8月10日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,767,016	10,687,951
受取手形及び売掛金	3,910,453	4,063,389
電子記録債権	4,406,195	5,209,870
商品及び製品	1,415,639	1,524,124
仕掛品	563,125	501,840
原材料及び貯蔵品	483,358	612,121
その他	284,469	98,741
流動資産合計	21,830,258	22,698,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,889,478	5,639,078
減価償却累計額	△2,336,069	△2,487,252
建物及び構築物 (純額)	2,553,408	3,151,825
機械装置及び運搬具	3,798,624	3,836,193
減価償却累計額	△2,267,079	△2,562,456
機械装置及び運搬具 (純額)	1,531,544	1,273,737
工具、器具及び備品	1,351,945	1,436,746
減価償却累計額	△1,085,743	△1,147,121
工具、器具及び備品 (純額)	266,201	289,625
土地	1,761,774	1,761,774
建設仮勘定	163,026	475,985
有形固定資産合計	6,275,955	6,952,946
無形固定資産		
その他	33,879	17,630
無形固定資産合計	33,879	17,630
投資その他の資産		
投資有価証券	56,775	93,855
繰延税金資産	222,079	205,303
退職給付に係る資産	29,891	22,092
その他	15,652	12,591
投資その他の資産合計	324,399	333,843
固定資産合計	6,634,234	7,304,420
資産合計	28,464,493	30,002,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,504,004	1,542,636
電子記録債務	686,818	692,347
短期借入金	850,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	349,904	373,904
未払法人税等	810,011	567,064
賞与引当金	48,558	85,049
その他	984,618	1,080,515
流動負債合計	5,233,914	5,191,517
固定負債		
長期借入金	1,941,288	1,704,336
繰延税金負債	1,460	2,553
役員退職慰労引当金	137,624	147,640
退職給付に係る負債	135,597	151,143
その他	91,119	82,871
固定負債合計	2,307,090	2,088,545
負債合計	7,541,004	7,280,062
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	522,277	522,277
資本剰余金	205,828	205,828
利益剰余金	20,172,089	21,958,961
自己株式	△407	△407
株主資本合計	20,899,787	22,686,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,915	36,736
繰延ヘッジ損益	11,785	△999
その他の包括利益累計額合計	23,700	35,736
純資産合計	20,923,488	22,722,395
負債純資産合計	28,464,493	30,002,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	16,159,005	16,772,478
売上原価	11,358,602	11,625,588
売上総利益	4,800,402	5,146,890
販売費及び一般管理費	1,524,274	1,578,875
営業利益	3,276,128	3,568,014
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,844	1,950
受取手数料	12,436	8,049
受取補償金	7,162	794
受取保険金	—	26,533
その他	4,866	5,390
営業外収益合計	26,310	42,717
営業外費用		
支払利息	5,751	5,176
投資有価証券評価損 為替差損	3,071	—
支払手数料	55,990	17,718
自主回収関連費用	—	15,000
その他	13,127	—
営業外費用合計	10,606	766
経常利益	88,546	38,661
税金等調整前四半期純利益	3,213,891	3,572,071
法人税、住民税及び事業税	3,213,891	3,572,071
法人税等調整額	1,125,972	1,294,951
法人税等合計	8,759	14,825
四半期純利益	1,134,732	1,309,776
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,079,159	2,262,294

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	2,079,159	2,262,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,951	24,820
繰延ヘッジ損益	△12,873	△12,785
その他の包括利益合計	△16,824	12,035
四半期包括利益	2,062,335	2,274,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,062,335	2,274,330

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	原薬販売事業	医薬品製造販売 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,175,731	5,983,273	16,159,005	—	16,159,005
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,175,731	5,983,273	16,159,005	—	16,159,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,369,885	—	1,369,885	△1,369,885	—
計	11,545,616	5,983,273	17,528,890	△1,369,885	16,159,005
セグメント利益	2,026,088	1,234,068	3,260,157	15,970	3,276,128

(注) 1. セグメント利益の調整額15,970千円は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	原薬販売事業	医薬品製造販売 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,273,422	6,499,056	16,772,478	—	16,772,478
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,273,422	6,499,056	16,772,478	—	16,772,478
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,255,004	—	1,255,004	△1,255,004	—
計	11,528,426	6,499,056	18,027,482	△1,255,004	16,772,478
セグメント利益	2,093,326	1,485,613	3,578,940	△10,925	3,568,014

(注) 1. セグメント利益の調整額△10,925千円は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。